

221	15年前の教え子から、同窓会に出席した際に、私が教え子に話した言葉を心に受けとめていてくれたことを聞いて感動したこと。その言葉は、人にとって大事なことは、誠意、本気、生きる上でのバランス力。	222	3・4・6の3年間担任した子ども達は、ケンカもするがとても仲のいい子ども達でした。したいことをしたいように自主的、主体的に活動できる子ども達でした。一人、今年度から小学校の先生になって頑張ってます。	223	3歳で入園間もない頃はお家の方と離れられず泣いてばかりの子どもが、3年間こども園で、切磋琢磨しながら過ごし、卒園式には一人で終了証書を取りにいっく姿を見ると、いつも胸が熱くなります。	224	サプライズで誕生日会を開いてくれた子どもたち
225	タイムカプセルを一緒に開封した、成人式を迎えた子どもたち	226	いつも今担任している子どもたちが一番です。忘れてしまうわけではないのですが、一所懸命に取り組む姿が大好きです。	227	いつも保健室に来て困った子たちがいたけど、私が困っているといつも手を貸してくれる子どもたちで、嬉しかった思い出があります。	228	クラスの1人が具合が悪く嘔吐してしまったとき、誰も嫌がらずトイレトペーパーやゴミ袋を素早く用意し、クラス全員で片付けをしてくれたこと。感動しました。
229	クラスの不登校生徒が別室登校した時に、別室までいつも来ている生徒と同じように接して迎えに行く姿がとても印象的です。	230	コロナ禍、川沿いの桜を見ながら、園外保育。公園には、タンポポの綿毛。子どもたちは手に取り、ふーっと息を吹きかけますが、ちっとも飛んでいきません。だってマスクをしてるんですもの。日頃から「マスクを外すのは、お弁当のときだけ」と何度も言っているのを健気に守っていたのです。思わず、「今だけマスクをはずしていいよ。お友達のない方に吹いてね。」と言いました。	231	コロナ禍でたくさんの方が制限される中でも校外学習や体育大会などの行事で一生懸命活動する子どものすがた。	232	6年生を担当していた時の事です。裁縫が得意な女の子がいました。私が、ムカデ?が大嫌いと言っていたのを覚えていて、私の筆箱のなかに、フェルトで作ったかわいいマスクのムカデを入れたのです。それで、私が驚く様子を見て、クスクス笑っていました。あまりにもかわいいマスクだったので、長い間、筆箱に付けておきました。その女の子は、その他にも、たびたび、かわいいフェルトのマスクを作ってくれました。今も、思い出に残っています。
233	平和学習で実寸大の原子爆弾の模型やポスターにまとめ平和資料館をひらいたこと。	234	バレンタインの時に、手作りでクッキーを作って放課後持ってきてくれました。持ってきたクッキーは、とても大きな包みでどんな大きなものを…と思って開けてみると、実寸大に近い担任の私の似顔絵クッキーでした。とても笑ってしまい、バレンタインの時期がくると思い出してしまい、いつまでも心に残っています。	235	園芸委員会で活動していると、担任をしている1年生の子たちが手伝いたいといつて来てくれました。植え替えの際には、見頃の終わった古い苗を土山に捨てていますがそれを見て、「この花まだきれいだし、このあとぼくたちが育てていいですか。」と言い、さらに「朝顔みたいに種ができるかも。もし種ができたなら、もらっていいですか?」と聞かれました。「それいいね! やってみよう。」と、私はさっそく余っていた植木鉢を貸して、1年生による植え替えを見守りました。子どもたちには、気付けられることが多いです。このあと捨てられるはずだった、花の一生を知るのが楽しみです。	236	何気ない会話をしていただけなのに、ふとした時に「先生に話してよかった。」と言ってもらえたこと。その子の背中を知らない間におしてたのだと、嬉しくなった。
237	何事にも弱気にならず頑張った子	238	可愛いと先生に言うてくる子どもたち	239	教科が苦手でも授業内活動に対して肯定的に取り組んでくれる生徒が多く、心に残ります。	240	初任の頃の子どもたち修了式の日にサプライズでプレゼントをくれました。

241	結婚することを伝え、とても喜んでくれたクラスの子どもたち。 後日クラスのみんなに帰りの会時に、サプライズをされた。 涙を流しながら、「この一年、やってきたことは間違っていないかった。」と実感した。	242	昨年退職。コロナ禍で会えないなか、社会人になった教え子達が、みんなの声を集めたDVDを贈ってくれました。宝物です。	243	昨年度、前任校において、年休を取られた先生の代わりに1コマ授業を行った。 今年度、転勤したが、その時のクラスの児童の一人が、授業の一環で書く手紙を私に書いてくれたのが届いた。	244	昨年末、卒業生から「就職が決まりました。」という連絡をもらい、お祝いに食事をしました。小学校のときのことをよく覚えてくれていました。話している中で成長を感じ、うれしい思いにさせてもらいました。
245	産休に入る前に、私には内緒で、子どもたちや保護者の方が千羽鶴を折ってくれました。 今でも、大事に置いています。その時に生まれた息子も4月から中学生です。	246	私は高校在学中にやりたかったけどできず、後悔していたことがありました。 縁があり母校で勤務させてもらえることとなり、一人の生徒と出会うこととなりました。 その生徒は、私ができずに後悔していたことをやってくれました。その事で私の後悔はなくなりました。	247	私は小学校に勤務する養護教諭です。風邪をひいた支援籍の児童が保健室に入室し、その対応をした後、ありがとうと言って早退していきました。後日ありがとうの気持ちを込めて折り紙で作ったお手紙をくれました。とても嬉しかったですしなんだかほっこりしました。	248	自分に憧れて先生になりたいという夢を持ってくれた子がいます。とても心に残っています。
249	自分のことよりも学級のことを優先して考えてくれる生徒。	250	授業で雑談の時はいっぱい口々に話すけど、勉強になるとしっかり話を聞いて取り組む子どもたち。	251	修了式の日にサプライズで寄書きとお別れ会を開いて驚かせてくれた。	252	初めて担任を持たせてもらった生徒
253	6年生を担当している時のある女の子について紹介します。 コミュニケーションが苦手、人間関係がうまくいきません。家庭環境も複雑で、じゅうぶんな愛情が注がれてきた様子ではなく育ってきているようでした。 1年間、その子に出来る限りの愛情を伝え、まっすぐ元気に育てて生きてほしいという願いを込めていました。卒業後もとても気になっていて、お手紙や、年賀状でやり取りを続けていました。 自分自身が妊娠をした時に、その女の子には妊娠の事実をお手紙でお知らせしました。すると、程なくしてお手紙と一緒に手作りの犬の安産祈願のお守りが届きました。 彼女が、一生懸命新たな命のために考え、行動してくれたことがとても嬉しく思いました。そして、そんな思いやりのある人に成長してくれていることが嬉しかったのでとても心に残っていますし、これからも彼女の幸せな未来を願っています。	254	初担任で送り出した卒業生たち	255	小学校3年生担任の時に、漢字指導を厳しく見ていました。その子達が卒業するとき、お世話になった先生にお手紙を書くことになったらしく、1人の男の子が、「先生のおかげで、字が綺麗に書けるようになりました。」と書いてくれたのです。うれしかったです。		
256	成人式で幟を持って参加する生徒	257	素直な吉野北小学校の子供たち。 中でも、挨拶をしっかりでき、レトロな用具に興味を持って色々なものを集めている児童がいます。 黒電話や昔のコイン、ポスター、乗り物など色々教えてくれる、ひょうきんでとても愛嬌のある児童です。	258	組み立て体操に、怪我でも土台に参加した子ども達	259	担当の給食委員会の仕事を協力して取り組んでいる子どもたち

260	毎朝、子供たちを学校の玄関で出迎えますが、大きな声と笑顔で挨拶してくれるので、毎日元気をもらっています。	261	当時、学校に登校するだけで精一杯の児童がいました。その子どもが大きくなりまっとうな仕事に就いていることを知りました。嬉しいものです。	262	特別支援学級担任をして、「なぜわからないのか」と言う私の思いを、「どう教えたらわかるのか」に変えてくれた生徒たち。今年卒業します。	263	奈良県吹奏楽コンクールの出演直前で、過呼吸になりながら部員たちの温かい励ましと自分を信じて見事本番でソロを吹ききった生徒がいました。結果は金賞でした。
264	<p>父親に性的虐待を受け、男の先生の言うことは全く聞かない女子が精華学院に来ました。他府県の中学校に在籍する3年生でした。もちろん寮長にも反発ばかりでした。けれども環境が彼女を徐々に変えていきました。</p> <p>授業も驚くほどの集中力で模擬テストの点数もぐんぐん上がりました。答辞を読むことも快く引き受けてくれました。その練習で遅くなり、職員室から寮まで送って行くとき、夜空を見上げて「夏の大三角形や」と叫んだのが今でも心に残っています。公立高校に合格したけれど家に戻ることはできず、児童養護施設から通学することになりました。卒業後も何度もその施設を訪れ、一緒に勉強しました。児童自立支援施設を卒業した中学生の高校卒業率は3割にも満たない中で無事卒業しました。今では3人のこどもと5人で幸せに生活しています。</p> <p>別件ですが、ホームページがますます進化している様子を拝見し、うれしくなります。メンテナンスは大変でしょうが、楽しみにしています。</p>	265	<p>担任を持って2年目、2年生のクラスでした。</p> <p>やんちゃが沢山いて、女子も男子もガチャガチャしていました。</p> <p>合唱コンクールの練習も、やっぱりガチャガチャ。一生懸命やらないし、ずっと好き勝手にしゃべっているし。男子も女子も楽しい事が好きな子達だったけど、「いい加減にしろ」と、雷落としたり、その時だけシーン！？そして心のこもらないボソボソとした歌を歌い出す。</p> <p>合唱のいいところは、友達を感じる所。歌いながら、目が会うと、同じものを作り上げていく幸せな空間がある。そこを子供達に感じさせてあげたくて。怒ったり、持ち上げたり、毎朝黒板にメッセージ書いて、子供達が登校した時に読むように。イロイロやって、何が響いたのかはわからないけれど、当日は、体育館の後ろで聞いていた私は感動して涙が止まらなくて。子供達は、素晴らしい歌声で歌ってくれたのです。本当に素晴らしかった。みんながみんなを感じながら歌ってました。そのあと、教室に帰る道、指揮者の男子が私に、「先生は、魔法使いやな」ってひとこと言ってくれました。</p> <p>私はびっくりして、その子を見たけれど、今もその言葉に支えられています。何かめげそうな時、「この子達にどう魔法をかければいい？」いつもそう自問自答して頑張っています。</p>				
266	小さい頃に、戦争のため朝鮮から日本に連れて来られ、学校へも行かせてもらえず働かされた。結婚しても決して楽な生活ということもなく夫や夫の両親に尽くし、仕事しながら子どもを大きくした。学校に行きたかった。文字の読み書きがしたい。そんな気持ちをずっと持ち続けてようやくたどり着いた夜間中学。「先生が本名を呼んでくれて嬉しかった。」「初めて自分の名前が書いて嬉しかった。」「早く学校に行きたくて、仕事が終わって学校までずっと走ってました。通学の電車の中でも走ってました。」「ここは18歳だと頑張って勉強されていた生徒さんが、天理の夜間中学にはたくさんいらっしゃいました。	267	<p>毎日帰りの会で、読み聞かせをしていた1年生。</p> <p>放課後、教室で仕事をしていると、「砂場で遊んでいる人、5時です。帰りましょう。」と校内放送が流れました。</p> <p>窓から運動場を見ると、クラスの子どもたちでした。</p> <p>その日の本は「どろんこごぼた」。</p> <p>砂遊びをしたかったのですね。</p>				